

# 竹島対策特別委員会

委員長 前田 芳樹

## ▼領土権確立の為に国の 早急な対策を求める件

「竹島の領土権を確立するために国の早急な対策を求める意見書」を所管自治体である隠岐の島町の議会からも政府に対して提出してはどうかとの意見があり、全員賛成で、9月26日の定例会本会議に議員発議で提案し、賛成多数で可決された。9月28日には政府の関係機関へ発送する運びとなった。

## ▼執行部に対する要望事項 3項目に関する件

議会からの要望事項に関しては、にわかに大きく進展してきた竹島問題の気運に対し、標柱の早期設置、パンフレットの全戸配布、など島根県へ早めに協力要請をするよう執行部へ指摘をした。

## ▼全国風揚げ大会へ参加 してアピールする件

10月14日開催の全国風揚げ大会に隠岐いぐり風に竹島返還に関するメッセージを託して参加することとしているが、その準備は順調に進んでいることを確認した。

## ▼平和条約締結60周年記 念式典参加の件

9月29日にはサンフランシスコ平和条約締結60周年記念式典が、五箇地区区長会並びに久見漁師会の主催、島根県並びに竹島領土権確立隠岐期成同盟会の共催で、笠松牧野入り口付近の60年前の記念樹の近くで開催されたので、当委員会からも参加した。

日本が戦後の占領状態から開放されて国際的に独立国家として認められたことを祝い、再び、竹島で漁業ができることを喜ぶ60年前の記念植樹を風化させず、竹島返還を

願って再度挙行する記念植樹式であった。現在の五箇中学校生徒達と60年前に植樹した当時の生徒達が一堂に会し、全員で杉の苗木を植樹して、標柱を建立した。内外に向けて竹島問題を啓発するという点でも有意義な式典であった。



記念植樹

# 行財政改革特別委員会

委員長 平田 文夫

## 調査対象は

**財団法人 隠岐の島町教育文化振興財団に！**

当委員会は、再び調査対象を『財団法人隠岐の島町教育文化振興財団』と定め調査研究を行った。

## 調査内容

### ①事業展開について

【調査過程での主な発言】

- ・事業展開ごとに計画と、実績が伴っていない。赤字を運営基金で賄っている。
- ・財団は、基金に溺れて事業展開を行っていないか。
- ・特に、今回隠岐の島町総合体育館創立10周年「東日本大震災」チャリティコンサート・ものまねエンターテイメント・ロッケコンサートの結果は、当初計画になかった著作権料の発生等、赤字額は「323万円」と計画がずさんではないか、どのように対応するのか、だれが責任をとるのか。

### ②目的について

【調査過程での主な発言】

- ・財団は、本来の目的である隠岐の島町民の参加型事業に必要な予算を確保し、適正な事業運営に資することが求められるのではないか。

### ③教育委員会への指摘

【調査過程での主な発言】

- ・理事会の機能が果たせているのか。
- ・財団運営に問題があるのではないか。
- ・理事会は、人事管理を怠っていないか。

## 調査結果

当委員会は、未だ結論には至っていないが、所管である教育民生常任委員会で、しっかりと、この財団の体質、運営、今後のあり方を慎重に議論するよう申し入れた。



文化会館

# 隠岐広域連合議会

平成24年第二回臨時  
 会が7月6日に、第三回  
 定例会が9月5日と6日  
 に、それぞれ開催された。

▼「第二回臨時会」の議案  
 は、次期超高速船ジェツ  
 トフォイルの、予備エン  
 ジン2台を、2億3千万  
 円で、川重ジェイ・ピー・  
 エス(株)から購入する件  
 であつた。

審議の結果、全会一致  
 で可決。

▼「第三回定例会」の議案  
 は、平成23年度決算認定  
 条例改正及び補正予算で  
 ある。

\*各会計の決算額は最後  
 の別表のとおり。

## \*条例改正

隠岐病院と隠岐島前病  
 院にそれぞれ「医療安全  
 管理室」を設置するもの  
 と平成24年4月の児童  
 福祉法の改正に伴い仁万  
 の里児童部が「福祉型障  
 がい児入所施設」に該当  
 することから、新たに条  
 例を制定するものである。

## \*補正予算の主な内容

・介護保険事業の、繰越  
 金及び財政安定化基金の  
 基金積み立て。介護保険  
 給付費の確定に伴う、国、  
 県町村への返還金、合計  
 8374万円を増額する  
 もの。

・消防本部新庁舎移転新  
 築整備事業の臨時職員一  
 名採用の賃金及び地質調  
 査委託料、合わせて72  
 1万円を増額するもので  
 ある。上程された15議案  
 は全会一致で可決された。  
 報告者 是津輝和

| 会計名    | 歳入(千円)    | 歳出(千円)    | 差引(千円)  |
|--------|-----------|-----------|---------|
| 一般会計   | 1,778,049 | 1,777,821 | 228     |
| 介護保険   | 3,247,417 | 3,166,934 | 80,483  |
| 島前病院   | 668,397   | 674,195   | △5,798  |
| 隠岐病院   | 2,497,907 | 2,511,579 | △13,672 |
| 消 防    | 668,135   | 667,997   | 138     |
| 障がい者支援 | 468,148   | 466,519   | 1,629   |
| 仁万の里   | 21,575    | 20,073    | 1,502   |

## 議員提出議案

### 発議第5号 竹島の領土権確立のために国の早急な対策を求める意見書

- ①竹島に対する政府内での専門部署を早急に設置し、問題解決に向けて真に機能する強固な体制の整備を図ること。
- ②竹島の歴史・領土問題など、日本の将来を担う子ども達への竹島に関する教育の徹底を図ること。
- ③隠岐の島町に竹島を啓発する歴史資料館等の施設を建設すること。
- ④竹島の領土権を国内はもとより国際社会に向け、我が国の主張の正当性を広く世論に訴えること。

※賛成多数で可決されました。

反対者 齋藤幸広

議会だより31号に掲載いたしました補正予算の一部  
 について説明が十分ではなく、住民の皆様にご迷惑を招く  
 恐れがあるため今回追加内容をお伝え致します。

#### ◆農業公社支援事業費 ……2000万円

本来なら通年の管理運営費(人件費等)として当初予算  
 に計上すべきものであったが、組織改編の協議の進捗状  
 況から計上を見合わせていました。

しかし、運営費と改編協議とは異なる問題であり、連動  
 させてはいけないとの指摘をうけ6月補正としました。

## 編集後記

10月10日に松江にて島根県町村議会議員研  
 修・隠岐島町村議会議員研修が行われました。  
 午前中では廣瀬克哉氏の『自治体議会改革の課  
 題』について、園山士筆氏の『演劇によるまちづ  
 くりと議員活動』についての講演を頂きました。  
 午後からは松杉力修氏による「竹島領土返還  
 を求めるために隠岐島民は何をすべきか」と題  
 し島民がするべき9項目について講演を頂き  
 ました。  
 特に、今回の研修では「議会の使命」、「なぜ議  
 会に対する評価は低いのか」など、住民にと  
 って望ましい議会、そのための議会改革の必要  
 性を学ぶ事ができました。  
 その中で議会だよりは、議会が住民に対して  
 報告する一つの手段として、重要であることを  
 再認識することができ、より住民に親しまれる  
 広報を作成できるよう調査研究してまいります。

## 平成24年第2回 隠岐の島町臨時議会

第2回臨時議会が9月4日に行われ物  
 品購入契約の締結、工事請負契約の締結、  
 固定資産評価審査委員の選任同意につい  
 て承認、議決しました。

### 【物品購入契約の締結】の専決処分

#### 介護用特殊浴槽購入

- ・納入場所 隠岐の島町  
 地域福祉センター

- ・契約金額 819万円
- ・契約相手 (有)隠岐第一商事

### 【工事請負契約】

#### 長尾田港北防波堤改良工事

- ・契約金額 6,300万円
- ・契約相手 徳畑建設(株)

### 【工事請負変更契約】

#### 西村港沖防波堤補修工事

- ・契約金額 9,581万円
- ・契約相手 (株)金田建設

### 【固定資産評価審査委員会委員の選任同意】

田中井 敏勝氏 西山 哲男氏  
 竹林 行政氏